



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

MANO a MANO

～「mano a mano」とはスペイン語で「手から手へ」という意味です～

会員数 567人

コメディカル 430人

医師 137人

管理栄養士紹介登録数 39人

《目次》

～理事長挨拶 2005年を終るにあたって～

貴田岡 正史先生……Page 1

第2回 スキルアップセミナー2005

……Page 2・Page 3

グループウェア登録のお勧め……Page 3

年間スケジュール・事務局からのお知らせ……Page 4

～理事長挨拶 2005年を終るにあたって～

当研究会理事長 公立昭和病院 貴田岡 正史

時の経つのは本当に早いものです。振り返ってみると本法人も設立後3年余り経過いたしました。西東京臨床糖尿病研究会がNPO法人として東京都の認証を得たのが平成14年10月でした。また事務局を現在の場所に開設できたのが平成15年8月なので、現在の体制が整ってから数えても2年4ヶ月たったこととなります。私の元でこのNPO法人化の下準備をしてくれたのが現在会計担当の岡部さんです。そして、岡部さんの後を引き継いでNPO法人認証に尽力してくれたのが松井さんということになります。松井さんはもともと公立昭和病院内分分泌代謝科の事務を担当しておりましたが、その一方独立した事務局開設のための物件さがし、事務局員募集等々徐々にNPO法人の仕事が増えてきました。その後もNPO法人の事業活動に多大の貢献をしてきたことは皆さんご存知の通りです。平成17年1月よりはNPO法人専属として事務局の切り盛りをしていただいておりますが、12月一杯で退職することになりました。誠に残念ですがこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

本年は従来の活動に加えて2つの公的プロジェクトに参画しています。一つは厚生労働省科研費による「患者状態適応型パス統合化システム」の糖尿病コンテンツ開発プロジェクトです。もう一つは経済産業省の「平成17年度サービス産業創出支援事業」で他の医療機関や企業と協同して応募いたしました。その結果、本年度は調査事業として認められ「個々の糖尿病患者に合わせたテーラーメイド医療の実現のための遺伝子情報活用課題調査」の一貫として会員の方々へ「遺伝子情報活用」についてアンケートを実施しました。

現在、当法人は来年度認定NPO法人（国税庁認定の寄付行為に免税処置の得られる法人）申請を目指して鋭意努力をしているところであります。この要件をみたくことはパブリックサポートを得ながら公的活動を継続していることを公に認めてもらうことつながります。これから全国に向けて色々な情報を発信する事業が本格的に稼働していくことを勧奨すると、当法人にとって非常に重要な案件といえます。会員の皆様のさらなるご協力を心よりお願いする次第です。



第2回 糖尿病スキルアップセミナー2005(医師向け)の報告

平成17年11月3日 武蔵野スイングホール レインボーサロンに於いて開催されました。

当研究会評議員 新川橋病院 調進一郎

今回の『第2回糖尿病スキルアップセミナー2005(医師向け)』のテーマは、インスリン療法でした。開催の数ヶ月前から4人の世話人を中心にメールのやり取りや数回の会合を設けて会の準備を進めてまいりましたので、定員いっぱいの25名の先生方にお申し込みをいただき、正直ホッとしました。

今回のプログラムは3部構成で、第1部が「講演編」。西田賢司先生を座長に、住友秀孝先生、片山隆司先生、伊藤眞一先生、調進一郎の4人が講演を行い、インスリン療法全般についてご理解を深めていただきました。

第2部は「実践編」です。7名の糖尿病療養指導士(以下、CDE。看護師5名、薬剤師2名)が数名のグループに分かれたDr.にインスリンの自己注射指導のポイントを説明するという新しい試みでした。参加されたDr.はインスリンの使用経験の少ない先生から糖尿病専門医まで様々。CDEにとっては普段行っている療養指導の腕の見せ所です。Dr.からの鋭い質問にもしっかり対応し、予定の一時間はあっという間に過ぎてしまいました。

第3部は「症例検討編」。CDEと世話人Dr.が司会役として加わり、インスリンの調整の仕方をグループディスカッションしました。病院でインスリンを導入された患者がクリニックに帰ってきたという症例設定に、『夜の血糖が上昇してきたらどうしましょう?』『患者が「お昼はインスリンが打てない」といってきたらどうしましょう?』など、日常診療の中でインスリンをどう調節していくかを話し合いました。和気藹々とした雰囲気の中、各グループで熱心な討議がなされ、終わった時には喉がカラカラでした。

会の終了後には、スタッフで今回の反省と共に次回(9月頃の予定)開催についての話し合いを行いました。スキルアップセミナーはまだ開催2回と始まったばかりですが、今後も地域の連携と医療レベルの向上を目指して続けて参ります。次回も多くのDr.に参加していただけるよう魅力あるプログラムづくりを目指します。また、CDEの皆様にもご協力をお願いする事と思います。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



【事務局より】

スキルアップセミナーの受講者にアンケートにお答えいただきました。

ご意見・ご感想を抜粋してご紹介します。

- ・インスリン初期導入について、よくわかる講演会だった。
- ・外来でインスリン治療が可能であると思った。インスリンを使用してみたいと思う。
- ・インスリンに関して質疑応答の時間が欲しい。
- ・症例検討会が途中で終わってしまい、残念だった。
- ・血糖降下薬の組み合わせ方をそれぞれの症例で教えて欲しい。
- ・知りたい事項がよくわかり、大変参考になった。

～第2回スキルアップセミナー2005にコメディカルとして参加して～

当研究会会員 緑成会病院 看護師 丹野 恵子

ここ数年で新しいインスリン製剤やデバイスが続々と登場する中、それぞれの特徴を踏まえてその患者さんにより即したものを選択し指導する事は、私たち療養指導士の大切な役割です。今回、実地医家の先生方が患者役になり、療養指導士がインスリン導入指導を行うという役割をいただきました。4、5人ずつの医師のグループに療養指導士が1人ないし2人入る、という形式で行われました。先生方はインスリン治療に携わっていらっしゃる方、逆に全く未経験の方と状況は様々でした。まず6種類のデバイスを前にそれぞれの指導方法、特徴などの説明を行いながら会は進行していきました。先生方からは「それぞれの機種で困る点があれば教えて」「針はやはり毎回変えるべきなのか」「どれが一番コスト高なのか」などといった質問をいただいたり、先生方の経験の中から指導のコツなどを教えていただける場面もありました。

今回のこのような企画を実施するにあたって、どのような展開になるのか、どんな質問が飛んでくるのか、正直ハラハラドキドキの中スタートしましたが、私たちの行う説明に対し真摯に耳を傾けていただき、ゆっくりと患者指導に時間を割けない診療状況において、療養指導士の役割を理解していただくよい機会となりました。また、知識の再確認と振り返りも出来、さらに自己のスキルアップに努めたいという意欲にもつながりました。短時間ではありましたが、他院の療養指導士の方と情報交換もできたので、参加できたことに改めて感謝しています。

事務局からのお知らせ グループウェア登録のご案内

【グループウェアってご存知ですか?】 - そのⅠ-メンバー登録について
 会員であれば皆さん登録することができます。

グループウェアに登録すると、下記のようなメリットがあります。(ご利用は無料です。)

- 
1. 共有ホルダーから : 会報のバックナンバーを閲覧できます。
 2. スケジュール機能から : CDEJ、LCDE単位を取得ができる、研修会などのスケジュールを早めに確認できます。
 3. 伝言板機能から : 研究会より会員様へのお知らせを閲覧できます。
 4. メンバーリスト : 研究会や登録者の連絡先を知ることができます。
(ご本人の希望により連絡先削除可能です。)

登録方法 : 当研究会HP (<http://www.nishitokyo-dm.net>) より登録できます。

グループウェアのイラストから、メンバー登録をクリックしてください。

- ・最初の登録にはメールアドレス(携帯アドレスは不可)が必要です。登録後にはご自分のご希望で携帯電話よりアクセス可能になります。
- ・登録ご希望の方は、まずゲストログインしてグループウェア運用規約をお読みください。

※ご不明な点は事務局までご連絡ください。

事務局電話番号 : 042-322-7468

今後登録数が増えたら、グループウェア内の拡充をしていく予定です。皆様のご登録をお待ちしております。



グループウェア

※次号では -そのⅡ- 携帯電話(モバイル)での閲覧についてご紹介します。



年間スケジュール

◇第14回 武蔵野糖尿病研究会

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。

開催日時 : 平成17年 12月10日(土) 14:30~16:30
 場所 : 武蔵野赤十字病院 三番館1階 山崎記念講堂
 (JR武蔵境駅南口よりムーバスで6分 武蔵野赤十字病院下車)
 参加費 : 500円

※西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位: 1単位
 ※日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<二群>: 0.5単申請予定

◇第67回以降の実践栄養指導勉強会

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。

開催日 : 67回:平成18年1月27日、68回:2月24日、69回:3月24日、
 70回:4月28日、71回:5月26日、72回:6月2日
 と順次行う予定です。(すべて金曜日です。)
 時間 : 18:45~20:15
 場所 : 緑風荘病院併設グリーン・ボイス 1階ダイルーム (東村山市萩山町3-31-2)
 参加費 : 実践栄養指導勉強会会員:無料 非会員:500円

※西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位: 1単位申請予定

◇第15回 (昭和) 糖尿病連絡会 (詳細は決まり次第掲載いたします。)

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。

開催日時 : 平成18年 1月26日(木) 19:30~
 場所 : 公立昭和病院 講堂 (小平市天神町2丁目450番)

◇第12回 東京都糖尿病協会 多摩ブロック糖尿病教室

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。

開催日時 : 平成18年 2月11日(土) 午前10:00~11:45
 場所 : 青梅市立総合病院南病棟3階講堂 (JR青梅線河辺駅南口より徒歩5分)
 参加費 : 無料

※西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位: 1単位申請予定

◇第11回 薬診連携部門インスリン研究会 (詳細は決まり次第掲載いたします。)

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。

開催日時 : 平成18年 2月25日(土)
 場所 : 未定
 参加費 : 500円

※西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位: 申請予定

<事務局よりお知らせ>

12月23日(金)~1月9日(月)まで事務局は休みにになります。

何かございましたら、12月22日(木)までにご連絡くださいますようお願いいたします。

本年は大変お世話になりまして誠にありがとうございました。
 来年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

〒185-0012 国分寺市本町3-10-22 リेंटプロザ 402 TEL: 042(322)7468 FAX: 042(322)7478

http://www.nishitokyo-dm.net E-mail:w_tokyo_dm_net@ybb.ne.jp